

ワイヤレスステレオヘッドセット

使用上のご注意／主な仕様

インターネット上でヘルプガイドなどのサポート情報が閲覧できます。閲覧は無料ですが通信料は通信契約に依存します。
<http://rd1.sony.net/help/mdr/wfsp900/ja/>



WF-SP900

マニュアルについて

- 取扱説明書：ワイヤレスステレオヘッドセットの基本操作について記載しています。
- 使用上のご注意／主な仕様(本書)：ご使用の前にお読みください。主な仕様やパソコンの動作環境、ご注意などを記載しています。
- プールや海でお使いになる前に必ずお読みください：水泳用イヤーピースの装着方法、水泳時のご注意やお手入れ情報などを記載しています。
- ヘルプガイド：取扱説明書に記載されていない機能や、さらに詳しい操作説明を記載しています。パソコンやスマートフォンでご覧いただけます。
- 重要なお知らせ：商標や法規について記載しています。



(1)

©2018 Sony Corporation Printed in Malaysia

4-740-551-01(1)

警告 安全のために

電気製品は安全のための注意事項を守らないと、火災や人身事故の原因となります。事故を防ぐために次のことを必ずお守りください。本書と「取扱説明書」、「プールや海でお使いになる前に必ずお読みください」、「ヘルプガイド」には、事故を防ぐための重要な注意事項と本製品の取り扱いかたを示しています。よくお読みのうえ、本製品を安全にご使用ください。お読みになったあとは、いつでも見られるところに必ず保管してください。

安全のための注意事項を守る

本書と「取扱説明書」、「プールや海でお使いになる前に必ずお読みください」、「ヘルプガイド」の注意事項をよくお読みください。本書は、安全上の注意事項を記載しています。今回お買い上げの機器には当てはまらない内容も含まれています。

定期的な点検する

コネクタなどにほこりがたまっていないか、故障したまま使用していないか、イヤーピースがヘッドホンにしっかり取り付いているかなどを点検してください。

故障したら使わない

動作がおかしくなったり、本製品が破損しているのに気づいたら、すぐにお買い上げ店またはソニーサービスステーションに修理をご依頼ください。

万一、異常が起きたら

変な音・においがしたら、煙が出たら、液漏れしたら



- パソコンと接続している場合は、USBケーブルまたはUSB端子を抜く。
- お買い上げ店またはソニーサービスステーションに修理を依頼する。

警告表示の意味

本書および本製品では、次のような表示をしています。表示の内容をよく理解してから本文をお読みください。



この表示の注意事項を守らないと、火災・感電・破裂などにより死亡や大けがなどの人身事故が生じます。



この表示の注意事項を守らないと、火災・感電などにより死亡や大けがなど人身事故の原因となります。



この表示の注意事項を守らないと、感電やその他の事故によりけがをしたり周辺の家財に損害を与えたりすることがあります。

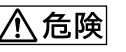
注意を促す記号



行為を禁止する記号



行為を指示する記号



下記の注意事項を守らないと、火災・感電・破裂などにより死亡や大けがなどの人身事故が生じます。



火の中に入れない。

温度が非常に高いところで充電したり、放置しない。

- 火のそば
- 暖房器具の近く
- 炎天下で窓を閉め切った自動車内(とくに夏季)など

本製品の各端子のそばにコイン、キー、ネックレスなどの金属類を置かない。

本製品の端子が金属とつながるとショートし、発熱することがあります。



下記の注意事項を守らないと火災・感電などにより死亡や大けがなど人身事故の原因となります。



充電式電池が液漏れしたときは

充電式電池の液が漏れたときは素手で液を触らない。

液が本製品内部に残ることがあるため、ソニーの相談窓口にご相談ください。液が目に入ったときは、失明の原因になることがあるので目をこすらず、すぐに水道水などのきれいな水で充分洗い、ただちに医師の治療を受けてください。液が身体や衣服についたときも、やけどやけがの原因になるので、すぐにきれいな水で洗い流し、皮膚に炎症やけがの症状があるときには医師に相談してください。

運転中は使用しない。

自動車、オートバイ、自転車などの運転をしながらヘッドホンやイヤホンなどを使用したり、細かい操作をしたり、表示画面を見ることは絶対におやめください。交通事故の原因になります。

周囲の音が聞こえないと危険な場所では使用しない。

踏切りや駅のホーム、車の通る道、工事現場などでは、周囲の音が聞こえないと危険です。そのような場所では使用しないでください。事故やけがの原因となります。

内部に水や異物を入れない。

水や異物が入ると火災や感電の原因になります。万一、水や異物が入ったときは、すぐに電源を切り、本製品に接続しているものをはずし、ソニーの相談窓口またはお買い上げ店にご相談ください。

油煙、湯気、湿気、ほこりの多い場所では使用しない。

上記のような場所で使用すると、火災や感電の原因となります。

分解や改造をしない。

火災や感電、事故の原因となります。内部の点検や修理は、お買い上げ店またはソニーサービスステーションにご依頼ください。

乳幼児の手の届かないところに置く。

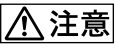
イヤーピースなど小さな部品は飲み込む恐れがあるので、乳幼児の手の届くところに置かないでください。万が一飲み込んだ場合は、窒息や胃などへの障害の原因になるため、ただちに医師にご相談ください。

本製品を布団などでおおった状態で使用しない。

熱がこもってケースが変形したり、火災の原因となることがあります。

雷が鳴り出したら、本体やUSBケーブルに触れない。

感電の原因となることがあります。



下記の注意事項を守らないとけがをしたり周辺の家財に損害を与えたりすることがあります。

大音量で長時間続けて聞きすぎない。

耳を刺激するような大きな音で長時間続けて聞くと、聴力に影響を与えるおそれがあります。特にヘッドホンで聞くとときにはご注意ください。呼びかけられて返事ができるくらいの音量で聞きましよう。

はじめからボリュームを上げすぎない。

突然大きな音がでて、耳をいためることがあります。特にヘッドホンで聞くとときにはご注意ください。ボリュームは徐々に上げましょう。

肌に合わないと感じたときは使用しない。

肌に合わないと感じたときは早めに使用を中止して、医師またはソニーの相談窓口、お買い上げ店にご相談ください。

使用中に気分が悪くなった場合は使用を中止する。

本製品を使用中に気分が悪くなった場合は、すぐに使用を中止してください。

本製品を航空機内で使用する場合は、客室乗務員の指示に従う。

電波に影響を及ぼし、誤動作による事故の原因となるおそれがあります。

本製品を医療機器の近くで使用しない。

電波が心臓ペースメーカーや医療用電気機器に影響を与えるおそれがあります。満員電車などの混雑した場所や医療機関の屋内では使用しないでください。

本製品を心臓ペースメーカーの装着部位から22cm以上離す。

電波によりペースメーカーの動作に影響を与えるおそれがあります。

本製品を自動ドア、火災報知器などの自動制御機器の近くでは使用しない。

電波に影響を及ぼし、誤動作による事故の原因となるおそれがあります。

本製品に強い衝撃を与えない。

本製品には強い衝撃や過度の力を与えないでください。モデルによっては、画面表示部にガラス素材を採用しています。欠けや割れが発生するとけがの原因になります。その場合には直ちに使用を中止し、破損部には手を触れないようご注意ください。

不安定な場所に置かない。

ぐらついた台の上や傾いた場所などに置かないでください。落下してけがの原因となることがあります。

イヤーピースがはずれかけた状態で使用しない。

イヤーピースが確実に固定されていない場合、使用中にはずれて耳の中に残る場合があります。ご使用前にイヤーピースが確実に取り付けられていることを確認してください。

本製品は、国内専用です。

海外では国によって電波使用制限があるため、本製品を使用した場合、罰せられることがあります。

使用上のご注意

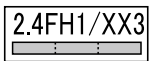
無線の周波数について

本製品が使用している周波数は、他の無線機器でも使用していることがあります。他の無線機器との電波干渉を防止するため、下記事項に注意してご使用ください。

2.4 GHz機器使用上の注意事項

本製品の使用周波数は2.4 GHz帯です。この周波数帯では電子レンジ等の産業・科学・医療用機器のほか、他の同種無線局、工場の製造ライン等で使用される免許を要する移動体識別用構内無線局、免許を要しない特定の小電力無線局、アマチュア無線局等(以下「他の無線局」と略す)が運用されています。

- 本製品を使用する前に、近くで「他の無線局」が運用されていないことを確認してください。
- 万一、本製品と「他の無線局」との間に電波干渉が発生した場合には、速やかに本製品の使用場所を変えるか、または本製品の運用を停止(電波の発射を停止)してください。
- 不明な点その他お困りのことが起きたときは、ソニーの相談窓口までお問い合わせください。



この無線製品は2.4 GHz帯を使用します。変調方式としてFH-SS変調方式とその他の変調方式を採用し、与干渉距離はそれぞれ、10 mと30 mです。

BLUETOOTH®接続のご注意

- Bluetooth無線技術では約10 mまでの距離で接続できますが、障害物(人体、金属、壁など)や電波状態によって接続有効範囲は変動します。
- Bluetooth機器と無線LAN (IEEE802.11b/g)は同一周波数帯(2.4 GHz)を使用するため、無線LANを搭載した機器の近辺で使用すると、電波干渉が発生し、接続速度の低下、雑音や接続不能の原因になる場合があります。この場合、次の対策を行ってください。ーヘッドセットとBluetooth機器を接続するときは、無線LANを搭載した機器から10 m以上離れたところで行う。ーヘッドセットとBluetooth機器をできるだけ近づける。ー無線LANを搭載した機器から10 m以内で使用する場合は、無線LANの電源を切る。

- Bluetooth無線技術の特性により、送信側での音声に比べて、受信側のBluetooth機器での再生がわずかに遅れます。
- Bluetooth機器が発生する電波は、電子医療機器などの動作に影響を与える可能性があります。場合によっては事故が発生させる原因になりますので、次の場所ではヘッドセットおよびBluetooth機器の電源を切ってください。ー病院内／電車内の優先席付近／航空機内／ガソリンスタンドなど引火性ガスの発生する場所や、自動ドアや火災報知機の近く

- ヘッドセットは、Bluetooth技術を使用した接続時のセキュリティとして、Bluetooth標準規格に準拠したセキュリティ機能に対応していますが、設定内容などによってセキュリティが充分でない場合があります。Bluetooth技術を使用した接続を行う際はご注意ください。
- Bluetooth技術を使用した接続時に情報の漏洩が発生しましても、弊社としては一切の責任を負いかねますので、あらかじめご了承ください。
- ヘッドセットはすべてのBluetooth機器とのワイヤレス接続を保証するものではありません。ー接続するBluetooth機器は、Bluetooth SIGの定めるBluetooth標準規格に適合し、認証を取得している必要があります。

- このヘッドセットはすべてのBluetooth機器とのBluetooth接続を保証するものではありません。
- 接続する機器によって、Bluetooth接続ができるようになるまで時間がかかることがあります。

- 無線技術の特性により送信側での音声・音楽再生に比べて本機側での再生が遅れるため、動画視聴時やゲームでご使用の場合、映像と音声はずれる場合があります。
- ヘッドセットは通常の電話着信にのみ対応しています。スマートフォンやパソコンの通話用アプリには対応しておりません。

左右間通信のご注意

- 本製品を正しく装着できていない場合、左右間の通信品質低下の原因となります。通信が不安定な場合は、左右それぞれの耳に最適なサイズのイヤーピースやアークサポーターに交換し、しっかりと装着してお使いください。
- 周囲の電磁波環境(家電製品、防犯ゲートなど)の影響により、接続が途切れることがあります。

本製品の充電について

- 充電時間は電池の使用状態により異なります。
- 電源を接続していないノートパソコンと本製品を接続した場合、ノートパソコンのバッテリーが消耗します。本製品を接続したまま長時間放置しないでください。

本製品の取り扱いについて

- 落としたり、重いものを乗せたり、強いショックを与えたり、圧力をかけないでください。故障の原因となります。
- 以下のような場所に置かないでください。ー直射日光があたる場所や暖房器具の近くなど温度が非常に高いところ 変色したり、変形したり、故障したりすることがあります。

ーダッシュボードや、炎天下で窓を閉め切った自動車内(とくに夏季)

- ホコリの多いところ ーぐらついた台の上や傾いたところ ー振動の多いところ ーサウナなど、35℃を超える高温多湿なところ ー磁石、スピーカーボックス、テレビなど、磁気を帯びたものの近く
- ラジオやテレビの音に雑音が入るときは、ヘッドセットの電源を切って、ヘッドセットをラジオやテレビから離してください。

- 本製品をお使いになるときは、キャビネットの変形や故障を防ぐために、次のことを必ずお守りください。ー本製品をズボンなどの後ろのポケットに入れて座らない。ー本製品をかばんの中に入れ、外から大きな力を加えない。
- 本製品を付けたまま寝ないでください。
- 本製品をご使用中、肌に合わないと感じたときは早めに使用を中止して医師またはソニーの相談窓口またはお買い上げ店にご相談ください。
- イヤーピースやアークサポーター、リーシュコードは長期の使用・保存により劣化する恐れがあります。
- ご使用後は、ヘッドセットや同梱品に付着した水滴を乾いた柔らかい布などで拭き取ってから充電ケース(同梱)に収納してください。充電ケースは防水非対応のため、水滴がついたまま収納すると充電ケースの故障の原因になります。

静電気にするご注意

空気が乾燥する時期に耳にピリピリと痛みを感じることがありますが、これはヘッドセットの故障ではなく人体に蓄積される静電気によるものです。静電気の発生にくい天然素材の衣服を身に付けていただくことにより影響が軽減されます。

本製品の保管について

- ヘッドセットと充電ケースには、リチウムイオン充電電池が内蔵されています。長期間保管するときは、次の事項に注意してください。
- 充電電池の劣化は、満充電で保管すると激しくなり、保存温度が高いほど早く進みます。(たとえば、シガーソケットに接続したまま自動車内に放置するなど) できるだけ35℃以下のすずしい場所に保管してください。また、充電容量を50%前後にして保管することをおすすめします。
- 電池の劣化を抑えるために、ヘッドセットと充電ケースを長期間使わない場合でも、半年ごとに充電するようにしてください。

本製品表面の汚れは

- 柔らかい布(市販のめがね拭きなど)で拭いてください。
- 汚れがひどいときは、薄い中性洗剤溶液をしめせた布で拭いてください。
- シンナー、ベンジン、アルコールなどは表面の仕上げを傷めますので使わないでください。

イヤーピースのお手入れについて

ヘッドホンからイヤーピースをはずし、うすめた中性洗剤で手洗いしてください。洗浄後は、水気をよく拭いてからご使用ください。イヤーピースの取り外しかた・取り付けかたについては、別紙「取扱説明書」の「イヤーピースを交換する」をご覧ください。

運動でご使用後のお手入れ

- ご使用後は、必ず以下の手順で本体とイヤーピース、アークサポーターを毎回お手入れしてください。プールや海でご使用後のお手入れについては、別紙「プールや海でお使いになる前に必ずお読みください」の「お手入れについて」をご覧ください。
- 塩分が付いたままにしておくと、金属端子のさびや異物の付着により、充電ができなくなったりパソコンがヘッドセットを認識できなくなる原因となります。
- サンオイルや日焼け止めなどが付着したときは、必ずぬるま湯でよく洗い流してください。付着したまま放置すると、表面の変色やヒビなどの原因となります。
- ヘッドホン部に耳あかなどの異物が付着したり水が入ったりすると、音がかもったり音が出なくなる原因となります。

ヘッドセットのL側とR側両方を次の手順でお手入れしてください。

- L側とR側それぞれのイヤーピースとアークサポーターを取り外し、薄めた中性洗剤でイヤーピースとアークサポーターを手洗いしてください。洗浄後は水気をよく拭いてください。
- 端子とメッシュシートを弱水流の水道水で洗います。



- 端子や本体表面の水分を乾いた柔らかい布などで拭きます。
- ヘッドホン部を、乾いた布などに20回程度軽くたたくように当て、水分を取り除いてください。



- ボタン周辺部を、乾いた布などに30回程度軽くたたくように当て、水分を取り除いてください。



- ⑥ 乾いた布などを下に敷き、2 ～ 3時間程度 常温で放置します。



- ⑦ ヘッドセットが乾いたことを確認してから、同梱の充電ケースに収納してください。

ご注意

- 強い力でこすると、メッシュシートが破れることがありますので、ご注意ください。
- メッシュシートに付着している異物をこすらないでください。異物がヘッドセットの中に入ってしまうことがあります。水や汚れがメッシュシートの内側に入った場合は、故障の原因になります。

取扱説明動画について

お手入れのしかたは、動画でご覧いただけます。



http://rd1.sony.net/help/mdr/mov0006/ja/

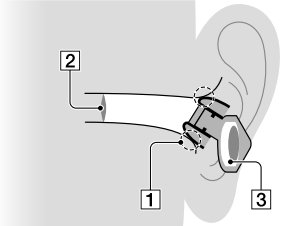
ご使用について

- 自動車、オートバイ、自転車などの運転をしながら使用しないでください。運転中以外でも、踏切や駅のホーム、車の通る道、工事現場など、周囲の音が聞こえないと危険な場所では使わないでください。
- リーシュコードを付けてご使用する場合は、リーシュコードを引っかけてけがをすることのないようにご注意ください。
- 飛行機内で使用する際は、離着陸時など、機内のアナウンスに従ってご使用をお控えください。
- 周囲に配慮する必要があるような混雑した場所ではご使用をお控えください。
- 耳に差し込むタイプのヘッドホンは、イヤーピース部分の密閉度が高いため、イヤーピースが耳に強く押しこまれたり、急に外れたりすると、鼓膜などを傷めるおそれがあります。使用後は、イヤーピース部分を上下に動かして、ゆっくり取り外してください。
- 本製品を寒い場所から急に暖かいところに持ち込んだときや、冬の朝など暖房を入れたばかりの部屋などで、本製品の表面や内部に結露が生じることがあります。結露とは、空気中の水分が金属の板などに付着し、水滴となる現象です。結露が生じたときは、結露がなくなるまで電源を入れずに放置してください。そのままご使用になると故障の原因になります。
- ヘッドセットをUSB接続したまま、パソコンの起動、再起動、スリープモードからの復帰、終了操作を行わないでください。ヘッドセットが正常に動作しなくなることがあります。これらの操作は、パソコンからヘッドセットを取り外してから行ってください。

- Music Center for PCの使用(曲の取り込み中、本製品への転送処理中)にパソコンがスリープ/スタンバイ/休止状態へ移行すると、データが失われたり、Music Center for PCが正常に復帰しない場合がありますのでご注意ください。
- 石けん水、洗剤や入浴剤の入った水、シャンプー、温泉水などは防水の対象外です。お客様の誤った取り扱いが原因の浸水による故障は保証の対象外となりますので、あらかじめご了承ください。

ご使用中、音楽が聞こえにくくなる仕組みについて

- 耳とイヤーピースの隙間(①)から水が浸入し、浸入した水が鼓膜(②)を覆い、聞こえにくくなります。→最適なサイズのイヤーピースをお使いになることで、水の侵入を防ぐことができます。
- 外耳道に浸入した水がドライバ部分(③)に溜まると聞こえにくくなります。→水泳用イヤーピースを用いることにより、ドライバへの水の侵入を防ぐことができます。



データについて

本体をメモリー初期化すると、本体に転送した曲だけでなく、お買い上げ時にあらかじめインストールされているサンプルコンテンツなどのデータがすべて消去されます。メモリー初期化を行う前に内容を確認し、必要なデータはパソコンに保存してください。

- あなたが録音したものは、個人として楽しむなどのほかは、著作権法上、権利者に無断では使用できません。
- 本製品およびパソコンの不具合により、録音やダウンロードができなかった場合、および音楽とそれに付随するデータが破損または消去された場合、データの内容の補償については、ご容赦ください。

安全に関する重要な情報は、充電ケースの底面に表示してあります。

本製品を廃棄するときのご注意

本製品に内蔵されている充電式電池はリサイクルできます。この充電式電池の取りはずしはお客様自身では行わず、「ソニーの相談窓口」にご相談ください。(「ソニーの相談窓口」の連絡先は「お問い合わせ窓口のご案内」に記載されています。)

Li-ion

主な仕様

インターフェース

USB Type-C
Hi-speed USB (USB2.0準拠)

Bluetooth

バージョン：Ver 4.0
使用周波数帯域：2.4 GHz帯 (2.4000 GHz ～ 2.4835 GHz)
変調方式：FHSS、その他
対応Bluetoothプロファイル*1：A2DP、AVRCP、HFP/HSP
対応コーデック*2：SBC*3、AAC

*1 Bluetoothプロファイルとは、Bluetooth機器の特性ごとに機能を標準化したものです。
*2 音声圧縮変換方式のこと
*3 Subband Codec の略

- 対応iPhone/iPod：Bluetooth技術は、iPhone X、iPhone 8、iPhone 8 Plus、iPhone 7、iPhone 7 Plus、iPhone SE、iPhone 6s、iPhone 6s Plus、iPhone 6、iPhone 6 Plus、iPhone 5s、iPhone 5c、iPhone 5、iPod touch (第6世代)に対応しています。

内蔵センサー

加速度センサー、近接センサー

本体マイク

内蔵ステレオ

ヘッドホン出力

周波数特性：20 Hz ～ 20,000 Hz

外音取り込み機能

対応

電源

内蔵電池：リチウムイオン充電式電池
充電・給電：USB電源(同梱のUSBケーブルを接続して、パソコンから供給)

充電時間

パソコンのUSBコネクタから充電の場合：
約2.5時間(ヘッドセット)
約3.5時間(充電ケース)

動作温度

-5℃～+35℃ (ヘッドセット)
5℃～35℃ (充電ケース)

防水／防じん

IP65/IP68 (JIS C 0920 防水保護等級)相当(ヘッドセット)
*

* お使いのヘッドセット*1は、JIS C 0920「電気機械器具の外郭による保護等級(IPコード)」の「水の浸入に対する保護等級」であるIPX5/8*2 相当の防水仕様*3、「外来固形物に対する保護等級」であるIP6X*4 相当の防じん仕様となっています。
プールでご使用の場合、水深2 mを超えた場所では使用しないでください。
ご使用になる前に、必ずこの防水／防じん性能の内容をご理解、ご確認ください。

*1 充電ケースは防水／防じん仕様ではありません。
*2 IPX5 (噴流に対する保護等級)：水泳用イヤーピースを装着した状態で、内径6.3 mmのノズルを用いて、約3 mの距離から約12.5 L/分の水を3分以上注水する条件で、ヘッドホン部以外は、あらゆる方向からの水の直接噴流によっても、ヘッドセットの本体機能を保ちます。
IPX8 (継続的潜水に対する保護等級)：水泳用イヤーピースを装着した状態で、水深2 mに30分沈めた条件で、ヘッドセットの本体機能を保ちます。
*3 ヘッドホン部は非耐水エリアです。
*4 IP6X (粉じんの侵入に対する保護等級)：水泳用イヤーピースを装着した状態で、直径75 μm以下の塵埃(じんあい)が入った装置にヘッドセットを8時間入れてかくはんさせ、取り出したときにヘッドセットの内部に塵埃が浸入しない機能を有することを意味します。

質量

約7.3 g×2 (ヘッドセットのみ、アークサポーター含まず)
約75 g (充電ケース)

容量

4 GB

- メモリー容量の一部はデータ管理に使用されるため、実際に使用できる容量はこれより少なくなります。

動作環境

パソコン(対応OS)
Windows：Microsoft Windows® 10、Windows® 8.1、Windows® 7
macOS®：v10.10 ～ 10.13

- PCアプリをダウンロードするにはインターネットへの接続環境が必要です。
- すべてのコンピュータに対して動作保証するものではありません。

対応フォーマット

ミュージック

MP3 (.mp3)
32 kbps ～ 320 kbps (VBR対応) / 32 kHz、44.1 kHz、48 kHz
WMA (.wma)
32 kbps ～ 192 kbps (VBR対応) / 44.1 kHz
ATRAC (.oma)
48 kbps ～ 352 kbps (66/105/132kbps は ATRAC3) / 44.1 kHz
FLAC (.flac)
16 bit / 8 kHz ～ 48 kHz
WAV (.wav)
1411 kbps / 44.1 kHz
AAC (.mp4、.m4a、.3gp)
16 kbps ～ 320 kbps / 8 kHz ～ 48 kHz

- 著作権保護されたファイルは再生できません。
- 全てのエンコーダーに対応しているわけではありません。
- サンプリング周波数によっては規格外および保証外の数値も含まれます。

最大記録曲数

ミュージック
MP3 (128kbps)：約920曲
WAV (44.1kHz/16bit)：約80曲

- 1曲4分の場合の目安です。

電池持続時間

プレーヤーモード(Bluetooth OFF)

MP3 (128kbps)／外音取り込み機能 ON：約4時間
MP3 (128kbps)／外音取り込み機能 OFF：約6時間
WAV (44.1kHz/16bit)／外音取り込み機能 ON：約4時間
WAV (44.1kHz/16bit)／外音取り込み機能 OFF：約6時間

ヘッドホンモード(Bluetooth ON)

連続再生時間／外音取り込み機能 ON：約2.5時間
連続再生時間／外音取り込み機能 OFF：約3時間
連続通話時間：約2.5時間

- Bluetoothの持続時間は、コンテンツのフォーマットや接続機器の設定により40％～70％短くなります。
- 再生待機状態でもわずかながら電池を消費しているため、再生待機状態が長時間あった場合には持続時間は短くなります。
- 音量や使用状況、周囲の温度によっても持続時間は異なります。
- 「各種音質設定」を有効にしている場合、すべて「オフ」の場合と比較して、約40％持続時間が短くなります。

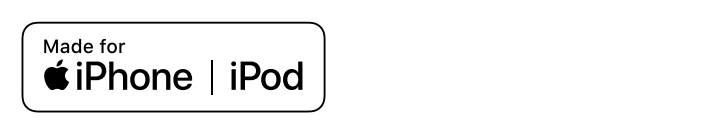
本製品の仕様および外観は、改良のため予告なく変更することがありますが、ご了承ください。

商標について

- 商標権の帰属、法規などに関する情報「重要なお知らせ」は、本体メモリー内の[Important_Information]フォルダーの[index.html] ファイルを開くことで確認できます。[HEADSET] - [Information_HelpGuide] - [Important_Information]

- Apple、Apple logo、iPhone、iPod、iPod touch、macOS、iTunes、Siri及びMacは、米国および他の国々で登録されたApple Inc.の商標です。「iPhone」の商標は、アイホン株式会社からライセンスを受け使用しています。App StoreはApple Inc.のサービスマークです。

- Made for Apple/バッジは、本バッジに記載されたアップル製品専用に接続するように設計され、アップルが定める性能基準を満たしているとデベロッパによって認定されたアクセサリであることを示します。アップルは、本製品の機能および安全および規格への適合について一切の責任を負いません。



- N-Markは米国およびその他の国におけるNFC Forum, Inc.の商標または登録商標です。



- その他、本書で登場するシステム名、製品名は、一般に各開発メーカーの登録商標あるいは商標です。なお、本文中では™、®マークは明記していません。

- 本製品はFraunhofer IISおよびThomsonのMPEG Layer-3オーディオコーディング技術と特許に基づく許諾製品です。

- This product is protected by certain intellectual property rights of Microsoft Corporation. Use or distribution of such technology outside of this product is prohibited without a license from Microsoft or an authorized Microsoft subsidiary.

保証書とアフターサービス

保証書

- この製品には保証書が添付されていますので、お買い上げの際お買い上げ店でお受け取りください。
- 所定事項の記入および記載内容をお確かめのうえ、大切に保存してください。
- 保証期間は、お買い上げ日より1年間です。

アフターサービス

調子が悪いときはまずチェックを

「取扱説明書」の「故障かな?と思ったら」をもう一度ご覧になってお調べください。

それでも具合が悪いときはサービスへ

ソニーの相談窓口またはお買い上げ店、お近くのソニーサービスステーションにご相談ください。修理をご依頼の際は、ヘッドセットと充電ケースの2点を一緒にお持ちください。

保証期間中の修理は

保証書の記載内容に基づいて修理させていただきます。詳しくは保証書をご覧ください。

保証期間経過後の修理は

修理によって機能が維持できる場合は、ご要望により有料修理させていただきます。

部品の保有期間について

当社では、本製品の補修用性能部品(製品の機能を維持するために必要な部品)を、製造打ち切り後6年間保有しています。ただし、故障の状況その他の事情により、修理に代えて製品交換をする場合がありますのでご了承ください。

お問い合わせ窓口のご案内

お問い合わせの前に

以下の方法で症状が解決されることがありますのでお試しください。

- ☐ヘッドセットをリスタート(再起動)する。
- ☐ヘッドセットを充電する。
- ☐充電ケースをリスタート(再起動)する。
- ☐インターネットをお使いのお客様は、ヘッドセットのサポートページをご覧ください。

メールでのお問い合わせも、ヘッドセットのサポートページへ



(https://www.sony.jp/support/headphone/)

お問い合わせの際は、次のことをお知らせください。

- 型名：英数字(ヘッドセット本体に記載)**



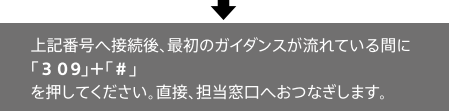
- 製造(シリアル)番号：7桁の数字(充電ケースに記載)
- ご相談内容：できるだけ詳しく
- 購入年月日
- お使いのパソコンの情報(パソコンメーカー名、パソコン型名、OSバージョン)
- その他接続にお使いの機器の情報(機器メーカー名、型名)

よくあるお問い合わせ、窓口受付時間などはホームページをご活用ください。

https://sony.jp/support/

使い方相談窓口	修理相談窓口
フリーダイヤル …………… 0120-333-020	フリーダイヤル …………… 0120-222-330
携帯電話・PHS(一部のIP電話 …………… 050-3754-9577	携帯電話・PHS(一部のIP電話 …………… 050-3754-9599
※取扱説明書・リモコン等の購入相談は、こちらへお問い合わせください。	

FAX(共通) 0120-333-389



上記番号へ接続後、最初のガイダンスが流れている間に「3 09」+「#」を押してください。直接、担当窓口へおつなぎします。

ソニー株式会社 〒108-0075 東京都港区港南1-7-1